



ドライバーズブリーフィング資料 2023年8月19日 ~ 20日

本大会における注意事項とその他特に注意頂きたい事項を記します。関係所規則と公式通知とあわせ十分に確認することをお願い致します。

ダミーグリッド及びピット

1. ダミーグリッドはコース入口大会事務局前フェンスエリア（パドック図参照）となります。
スタートは予選・決勝は本コーススタートとなります。
ピット作業エリアはピットロード横の並びのエリアとなります。
2. ピットロードは入り口から出口まで徐行です。

タイムトライアル

1. タイムトライアルとして設定された時間内（7分間）であれば任意に出走し、時間内であれば途中で停止した場合も再トライすることができる。
2. タイムトライアル開始後にピットインした車両は再トライすることは出来ない。（パークフェルメに入る）

フロントフェアリングについて

1. 全クラス、フロントフェアリングを外した状態でダミーグリッドへ入場し、メカニックあるいはドライバー自身が車検員の監視下で**フロントフェアリング**を装着しなければならない。

エンジン作動・確認について

パドックエリア、ウェイティンググリッドならびにオーガナイザーが指定したエリアにおけるエンジンの始動および作動については下記の通りとする。エンジンの作動時間は概ね2～3秒以内とする。

クラス	パドックエリア	ウェイティンググリッド	エンジン始動確認エリア
OK	カートが走行可能な 装備等を具備し、リア	カートが走行可能な 装備等を具備し、リア	リアタイヤが地面に設置しない状態
FS-125 CIK	タイヤが設置した状態	タイヤが設置した状態	

押し掛け

1. ダミーグリッドからのピットクルーによる押し掛けは1 1 コーナー 6 番ポストまでとします。

ローリングスタート

1. 5分前までにダミーグリッドに集合、5分前までに所定の待機場所に進入できなかったカートの出走は認められない。3分前でピット要員2名以外は退去、1分前でピット要員は退去、エンジンスタートOK。
2. スタートが合図される前に、約1周のフォーメーションラップを行う。
※ウォームアップ走行後に、約1周のフォーメーションラップを行う。
3. ドライバーは2列でスタートラインに向かい25m手前に引かれたイエローラインを超えるまで加速してはならない。
4. スタート合図は灯火信号とします。赤点灯→赤消灯でスタート、消灯しない場合はローリング継続となります。
5. フロントローに並んだドライバーは後続のドライバーが追いつけないようなスピードでフォーメーションラップしないように注意して下さい。
6. フォーメーションラップ中に隊列を乱す幅寄せ、プッシング、悪質な加減速等があった場合、当該車両に白・黒旗が示され、それが繰り返された場合は最後尾に繰り上げられる。
フォーメーションラップ中、前方のポジションの車両が不在の場合、イエローラインを通過するまでは、その分の間隔を空けて走行しなければなりません。詰めてイエローラインを通過した場合はフライングと見なします。

7. フォーメーションラップの開始からスタートまではピットロードエリアは立ち入り禁止とします。
8. フォーメーションラップ中の追い越し、隊列復帰禁止区間は9コーナー手前にあるPITIN看板横のオレンジライン（黄色パイロン）からイエローラインまでです。この区間での追い越し、隊列復帰違反は当該ヒート失格になります。
9. **フォーメーションラップ中に隊列から大きく遅れ、競技長により指示（白地に赤のバツテンのボード表示）された者およびフォーメーションラップ中にピットインした者と周回遅れの者は最後尾に着かなければならない。**
10. ローリングの隊列が6コーナーに到達した時点でピットロードエンドを封鎖します。スタートが切られた時点からはピットスタートは出来ません。

信号旗

1. 赤旗が指示された場合は直ちにレースを中止し、先頭の車輛は11コーナー6番ポストに停車して下さい。
2. 赤旗が出された場合は2列で停止して下さい。どの地点でも停止できる態勢で徐行をすること。
3. オレンジボール旗は最終周では振りません。但し、ヒート後の車検でペナルティを受ける場合があります。
4. 信号旗の提示場所

黒旗＝メインポスト	ミススタート旗＝ポスト2，メインポスト裏側
白・黒旗＝メインポスト、ポスト3	白地に赤バツテンボード＝メインポスト裏側
赤旗及び黄旗＝全ポスト	青地・赤バツテン旗＝メインポスト

車両の回収

1. ヒート後の車両回収は9コーナーから11コーナーまではピットクルーの方が行なって下さい。
放送またはオフィシャルの指示後速やかに行ってください。それ以外の場所はオフィシャル回収車が行います。
2. ピットロードを回収車が通過することがありますので注意して下さい。
3. ヒート中の停止車両の移動はドライバーも行ってください。

車検、計量

チェッカーを受けた後は全車車検場（計量場）に入るようにして下さい。

その他

1. 公式練習中の音量の確認は、ブリヂストンゲート支柱の電源ボックス上となります。
2. バイザー（シールド）を捨てる事、タイヤの加工は禁止します。
3. コースイン、ピットインの合図は必ず行なって下さい。合図は頭上高く手を上げることを義務付けします。
4. コース上で停車した場合、再スタートを自力で行えない場合は、その時点でリタイヤとなります。
但し、オフィシャルがカートに触れても、これが緊急の危険回避と判断された場合は再スタートが可能です。
5. ヒート中にリタイヤしたドライバーはコース内でヘルメット、グローブを脱がないでください。
（コース員の指示がある場合は除く。）
6. データロガーの設置場所は、コース入口付近（パドック図参照）になります。
7. 火気の取り扱いは十分注意して下さい。煙草、溶接、サンダー等、違反者はドライバーに対してペナルティが課せられる場合があります。
8. 計測器(トランスポンダー)取付はシートステーのブレーキ側に路面から20cm以内に垂直に取付けて下さい。